



## 2026年1月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年3月13日

上場会社名 株式会社ノースサンド 上場取引所 東  
コード番号 446A URL <https://www.northsand.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 前田 知紘  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 小久江 省隆 (TEL) 03(6263)0452  
定時株主総会開催予定日 2026年4月28日 配当支払開始予定日 —  
有価証券報告書提出予定日 2026年4月28日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年1月期の業績 (2025年2月1日～2026年1月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年1月期	26,185	59.5	5,547	100.0	5,479	95.8	4,046	105.0
2025年1月期	16,417	79.5	2,774	153.7	2,798	152.6	1,974	140.8

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年1月期	65.51	64.92	41.5	38.0	21.2
2025年1月期	32.91	—	96.5	50.3	16.9

(参考) 持分法投資損益 2026年1月期 ー百万円 2025年1月期 ー百万円

- (注) 1. 2025年1月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったことから、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
2. 当社は2025年9月8日付で普通株式1株につき60株の割合で株式分割を行っております。2025年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 当社は、2025年11月21日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2026年1月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2026年1月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年1月期	21,861	16,455	75.3	238.48
2025年1月期	7,003	3,033	43.3	50.57

(参考) 自己資本 2026年1月期 16,455百万円 2025年1月期 3,033百万円

- (注) 当社は2025年9月8日付で普通株式1株につき60株の割合で株式分割を行っております。2025年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年1月期	4,286	△1,871	8,912	14,597
2025年1月期	1,934	△379	127	3,271

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年1月期(予想)	—	0.00	—	33.00	33.00		35.5	

(注) 配当予想については、本日(2026年3月13日)開示いたしました「配当方針の変更及び2027年1月期の配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 3. 2027年1月期の業績予想(2026年2月1日~2027年1月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	38,493	47.0	8,630	55.6	8,647	57.8	6,405	58.3	92.83

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年1月期	69,000,000株	2025年1月期	60,000,000株
② 期末自己株式数	2026年1月期	一株	2025年1月期	一株
③ 期中平均株式数	2026年1月期	61,775,342株	2025年1月期	60,000,000株

(注) 当社は2025年9月8日付で普通株式1株につき60株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数(自己株式を含む)」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明内容の入手方法)

当社は、2026年3月13日（金）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。また、当日配布する決算説明会資料については、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計上の見積りの変更) .....	12
(持分法損益等) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善に支えられ、緩やかな回復基調にあります。しかしながら、国際通商政策の動向や、物価や為替の変動などのリスク要因により、依然として不透明な経済状況が続いております。このような環境下で、競争力強化や成長戦略の実現を図る企業の活動を支援するコンサルティング業界への需要は堅調に推移すると見込まれます。

このような経済状況の下、当社では新規コンサルタントの人材獲得が順調に進んだことに加え、引き続き高稼働率を維持することができた結果、当事業年度の経営成績は、売上高は26,185百万円（前期比59.5%増）、営業利益は5,547百万円（前期比100.0%増）、経常利益は5,479百万円（前期比95.8%増）、当期純利益は4,046百万円（前期比105.0%増）となりました。

なお、当社はコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

当事業年度末における流動資産は、18,598百万円となり、前事業年度末に比べ、12,955百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金11,326百万円の増加、売掛金1,229百万円の増加によるものであります。

#### (固定資産)

当事業年度末における固定資産は、3,263百万円となり、前事業年度末に比べ、1,902百万円増加いたしました。これは主に、敷金及び保証金1,819百万円の増加によるものであります。

#### (流動負債)

当事業年度末における流動負債は、4,735百万円となり、前事業年度末に比べ、1,684百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等616百万円の増加、未払消費税等301百万円の増加、契約負債294百万円の増加によるものであります。

#### (固定負債)

当事業年度末における固定負債は、670百万円となり、前事業年度末に比べ、247百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金240百万円の減少によるものであります。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産は、16,455百万円となり、前事業年度末に比べ、13,421百万円増加いたしました。これは資本金4,687百万円の増加、資本準備金4,687百万円の増加、利益剰余金4,046百万円の増加によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べて11,326百万円増加し、14,597百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は4,286百万円（前事業年度は1,934百万円の資金増加）となりました。主な資金の増加要因は税引前当期純利益5,477百万円の計上及び未払消費税等の増加301百万円であります。また、主な資金の減少要因は売上債権の増加1,229百万円及び前払費用の増加334百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は1,871百万円（前事業年度は379百万円の資金減少）となりました。主な資金の減少要因は敷金及び保証金の差入による支出1,852百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の増加は8,912百万円（前事業年度は127百万円の資金増加）となりました。主な資金の増加要因は株式の発行による収入9,374百万円であります。また、主な資金の減少要因は短期借入金の返済による支出663百万円であります。

(4) 今後の見通し

2027年1月期の経済環境は、国内外での景気回復基調が続く一方、為替相場の変動や国際的な地政学リスクの高まりなど、不透明な要因が引き続き存在すると予想されます。このような状況下において、各企業はデジタル化や業務効率化を通じた競争力強化に積極的に取り組むものと考えられ、コンサルティング市場における需要は引き続き堅調に推移すると見込まれます。

当社は、これまで培ってきた「ファンづくりサイクル」という独自の仕組みを活用し、顧客からの高評価を維持しつつ、高稼働率を確保することで競争優位性を高めてまいります。また、人間力の高い人材の採用を継続・拡大し、従業員の能力向上にも注力することで、顧客ニーズに応じた柔軟かつ付加価値の高いサービスを提供し、持続的な成長を目指してまいります。

これらの取り組みにより、2027年1月期の見通しは、売上高38,493百万円（前期比47.0%増）、営業利益8,630百万円（前期比55.8%増）、経常利益8,647百万円（前期比58.1%増）、当期純利益は6,405百万円（前期比58.5%増）と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では、財務情報の期間比較や他社との比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢等を考慮のうえ、その必要性が高まった際には適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年1月31日)	当事業年度 (2026年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,276	14,602
売掛金	1,937	3,167
前払費用	357	742
その他	79	97
貸倒引当金	△8	△11
流動資産合計	5,642	18,598
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	507	447
車両運搬具（純額）	2	1
工具、器具及び備品（純額）	143	106
リース資産（純額）	86	99
建設仮勘定	0	—
有形固定資産合計	740	654
投資その他の資産		
長期前払費用	0	127
敷金及び保証金	448	2,268
繰延税金資産	163	204
その他	7	8
投資その他の資産合計	620	2,609
固定資産合計	1,361	3,263
資産合計	7,003	21,861

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年1月31日)	当事業年度 (2026年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	421	593
短期借入金	63	—
1年内償還予定の社債	86	20
1年内返済予定の長期借入金	233	240
リース債務	18	23
未払金及び未払費用	622	858
未払法人税等	637	1,253
未払消費税等	649	951
契約負債	284	579
預り金	35	201
賞与引当金	—	13
流動負債合計	3,051	4,735
固定負債		
社債	20	—
長期借入金	602	361
リース債務	79	89
資産除去債務	215	218
固定負債合計	918	670
負債合計	3,969	5,406

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年1月31日)	当事業年度 (2026年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30	4,717
資本剰余金		
資本準備金	—	4,687
その他資本剰余金	46	46
資本剰余金合計	46	4,734
利益剰余金		
利益準備金	7	7
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,949	6,996
利益剰余金合計	2,956	7,003
株主資本合計	3,033	16,455
新株予約権	0	0
純資産合計	3,033	16,455
負債純資産合計	7,003	21,861

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当事業年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
売上高	16,417	26,185
売上原価	8,793	13,403
売上総利益	7,623	12,781
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,088	1,916
採用教育費	1,165	1,855
貸倒引当金繰入額	1	2
賞与引当金繰入額	—	13
減価償却費	63	134
その他	2,530	3,312
販売費及び一般管理費合計	4,849	7,234
営業利益	2,774	5,547
営業外収益		
受取利息	0	4
受取家賃	19	7
助成金収入	10	0
保険返戻金	8	—
その他	3	2
営業外収益合計	42	15
営業外費用		
支払利息	8	11
社債利息	0	0
為替差損	6	6
上場関連費用	—	59
その他	1	5
営業外費用合計	17	83
経常利益	2,798	5,479
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	—	2
特別損失合計	—	2
税引前当期純利益	2,799	5,477
法人税、住民税及び事業税	818	1,471
法人税等調整額	6	△40
法人税等合計	825	1,430
当期純利益	1,974	4,046

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	30	—	46	46	7	975	982	1,059
当期変動額								
新株の発行								—
当期純利益						1,974	1,974	1,974
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1,974	1,974	1,974
当期末残高	30	—	46	46	7	2,949	2,956	3,033

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	0	1,059
当期変動額		
新株の発行		—
当期純利益		1,974
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—
当期変動額合計	—	1,974
当期末残高	0	3,033

当事業年度(自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		利益剰余金 合計	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金		
当期首残高	30	—	46	46	7	2,949	2,956	3,033
当期変動額								
新株の発行	4,687	4,687		4,687				9,374
当期純利益						4,046	4,046	4,046
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	4,687	4,687	—	4,687	—	4,046	4,046	13,421
当期末残高	4,717	4,687	46	4,734	7	6,996	7,003	16,455

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	0	3,033
当期変動額		
新株の発行		9,374
当期純利益		4,046
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—
当期変動額合計	—	13,421
当期末残高	0	16,455

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当事業年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	2,799	5,477
減価償却費及びその他の償却費	91	150
固定資産売却益	△0	—
固定資産除却損	—	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	13
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	2
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	△244	—
受取利息	△0	△4
支払利息	8	11
上場関連費用	—	59
助成金収入	△10	0
保険返戻金	△8	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△701	△1,229
前払費用の増減額 (△は増加)	△52	△334
仕入債務の増減額 (△は減少)	182	172
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△157	201
契約負債の増減額 (△は減少)	77	294
預り金の増減額 (△は減少)	△2	166
未払消費税等の増減額 (△は減少)	273	301
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	226	—
その他	△59	56
小計	2,424	5,341
利息の受取額	0	4
利息の支払額	△9	△11
助成金の受取額	10	0
保険金の受取額	8	—
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△499	△1,049
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,934	4,286
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△5	△5
定期預金の払戻による収入	5	5
有形固定資産の取得による支出	△197	△33
有形固定資産の売却による収入	1	—
有形固定資産の除却による支出	—	△0
敷金及び保証金の差入による支出	△206	△1,852
敷金及び保証金の回収による収入	—	15
その他	23	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△379	△1,871

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当事業年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	690	600
短期借入金の返済による支出	△656	△663
長期借入れによる収入	435	—
長期借入金の返済による支出	△243	△233
社債の償還による支出	△91	△86
株式の発行による収入	—	9,374
上場関連費用の支出	—	△59
その他	△6	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	127	8,912
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,681	11,326
現金及び現金同等物の期首残高	1,589	3,271
現金及び現金同等物の期末残高	3,271	14,597

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数及び資産除去債務の見積りの変更)

当事業年度において本社移転の決議をしたことに伴い、移転後利用見込みのない固定資産について耐用年数を短縮し、移転予定日までの期間で減価償却が完了するように、当事業年度より耐用年数を変更しております。

また、現本社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復費用に係る資産除去債務についても、当事業年度において履行時期を見直し、移転予定日までの期間で資産除去債務の費用計上が完了するように変更しております。

なお、一部の資産除去債務については、負債計上に代えて、賃貸借契約に関連する敷金の回収が最終的に見込めないと認められる金額を合理的に見積り、そのうち当事業年度の負担に属する金額を費用に計上する簡便的な方法によっております。

これによる当事業年度の影響は軽微であります。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の事業は、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当事業年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
1株当たり純資産額	50.57円	238.48円
1株当たり当期純利益	32.91円	65.51円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	64.92円

- (注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったことから、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
2. 当社は2025年9月8日付で普通株式1株につき60株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 当社は、2025年11月21日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
4. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当事業年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(百万円)	1,974	4,046
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	1,974	4,046
普通株式の期中平均株式数(株)	60,000,000	61,775,342
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	557,105
(うち新株予約権(株))	(—)	(557,105)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	第1回新株予約権(新株予約権の数 50,000個)	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。